

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

14:54

1/10

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第22001報)

2021年2月13日14時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [2月13日11時00分現在] ・サブドレン等 分析結果 [採取日 2月12日] ・集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 [採取日 2月12日] ・構内排水路 分析結果 [採取日 2月12日] ・護岸地下水観測孔 分析結果 [採取日 2月10日、2月12日] ・海水分析結果<港湾内、放水口付近> [採取日 2月12日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の(有り)・無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2021年2月13日 11:00現在

(顕著事項)
 各計測機については、異常やその後の現象進捗の影響を受けて、通常の使用単位条件を
 超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。
 プラントの状態を把握するために、このような計測の不確かさも考慮しながら、後取
 の計測機から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (2/13 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (2/13 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (2/13 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.4 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.0 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.0 °C (2/13 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 18.1 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 17.6 °C (2/13 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 17.9 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 16.5 °C (2/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 14.0 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.0 °C (2/13 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 19.0 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 18.3 °C (2/13 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 18.4 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 16.2 °C (2/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.24 kPa.g (2/13 11:00 現在)	2.75 kPa.g (2/13 11:00 現在)	0.40 kPa.g (2/13 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.47 Nm ³ /h (JP-A): 15.25 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/13 11:00 現在) ※4	RPV-A: 6.50 Nm ³ /h RPV-B: 6.69 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/13 11:00 現在) ※4	RPV-A: 8.32 Nm ³ /h RPV-B: 8.68 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/13 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.9 m ³ /h (2/13 11:00 現在)	14.79 Nm ³ /h (2/13 11:00 現在)	18.47 Nm ³ /h (2/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (2/13 11:00 現在)	A系: 0.05 vol% B系: 0.05 vol% (2/13 11:00 現在)	A系: 0.07 vol% B系: 0.06 vol% (2/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.00E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 3.60E-04 B系: 指示値 1.07E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.50E-04 (2/13 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.3E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.3E-01 Ba/cm ³ (2/13 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.9E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.9E-01 Ba/cm ³ (2/13 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	24.1 °C (2/13 11:00 現在)	22.3 °C (2/13 11:00 現在)	18.0 °C (2/13 11:00 現在) ※5	
FPC A/F/F-2/F/F 水位	3.33 m (2/13 11:00 現在)	4.64 m (2/13 11:00 現在)	4.94 m (2/13 11:00 現在)	43.6 ×100mm (2/13 11:00 現在)

(計測機に関する情報)
 ※1: 指示値が0.00vol%と記載する。(水素濃度の検出限界値は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 ※2: 指示値が検出限界値以下で記載する。(水素濃度の検出限界値は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 ※3: 指示値が検出限界値以下で記載する。(水素濃度の検出限界値は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 ※4: 異常封入停止中
 ※5: 4号機格納容器燃料プール冷却系一次系ポンプ停止運用中

2/10

4/10

2021年2月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

サブドレン等 分析結果 (Y)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1号機サブドレン	2021/02/12 08:08	< 5.9E+00	< 5.3E+00	9.1E+01
2号機サブドレン	2021/02/12 08:16	< 1.7E+01	1.1E+02	2.8E+03
3号機サブドレン	2021/02/12 07:54	< 4.2E+00	< 3.5E+00	< 3.9E+00
4号機サブドレン	採取中止	—	—	—
5号機サブドレン	2021/02/12 08:18	< 3.8E+00	< 5.3E+00	< 5.2E+00
6号機サブドレン	2021/02/12 08:30	< 4.6E+00	< 4.6E+00	< 3.8E+00
構内深井戸	—	—	—	—

- ・核種毎の半減期：I-131(約8日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
- ・不等号 (<：小なり) は、検出限界値未満 (ND)を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・O.OE±Oとは、 $O.O \times 10^{±O}$ であることを意味する。
- (例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。
- ・採取中止理由：水位計不具合のため

4/10

2021年2月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 (γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
4号T/B建屋南東	採取中止	—	—	—
プロセス主建屋北東	2021/02/12 07:31	< 4.0E+00	< 4.4E+00	< 4.4E+00
プロセス主建屋南東	2021/02/12 07:26	< 4.0E+00	< 4.0E+00	< 4.5E+00
雑固体廃棄物減容処理建屋南	2021/02/12 07:14	< 5.0E+00	< 5.3E+00	< 3.8E+00
サイトハンカ建屋南西	—	—	—	—
焼却工作建屋西側	2021/02/12 07:07	< 5.4E+00	< 5.6E+00	6.3E+01
雑固体廃棄物減容処理建屋北	2021/02/12 07:02	< 4.3E+00	< 3.8E+00	< 5.2E+00
サイトハンカ建屋南東	2021/02/12 07:21	< 4.3E+00	< 3.5E+00	< 4.9E+00

・核種の半減期：I-131(約8日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不等号 (< : 小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・O.OE±0とは、 $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。

(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

・サイトハンカ建屋南西は、1回/週程度の頻度で分析を実施。

・採取中止理由：水位計不具合のため

5/10

2021年2月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

構内排水路 分析結果 (全β・γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2021/02/12 08:10	4.1E+00	< 3.5E-01	2.9E+00
物揚場排水路	2021/02/12 08:15	< 3.6E+00	< 4.0E-01	2.0E+00
K排水路	2021/02/12 06:00	6.6E+00	< 6.6E-01	6.0E+00
BC排水路	2021/02/12 06:00	< 2.9E+00	< 4.8E-01	< 6.6E-01
5,6号機排水路※1	—	—	—	—

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
- ・不等号 (< : 小なり) は、検出限界値未満 (ND)を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・0.0E±0とは、0.0×10^{±0}であることを意味する。
- ・(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。
- ・採取当日の降雨量は0 mm
- ・排水路流量情報は、解析中のため後日公表する。
- ※1 5,6号機排水路は1回/月に分析を実施。

6/10

2021年2月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(1/2)

観測地点	採取日時	分析項目									
		全β (Bq/l)	H-3 (Bq/l)	Mn-54 (Bq/l)	Co-60 (Bq/l)	Ru-106 (Bq/l)	Sb-125 (Bq/l)	Cs-134 (Bq/l)	Cs-137 (Bq/l)	塩素 (ppm)	
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-9 *1	2021/02/10 08:00	7.0E+01	6.7E+02	-	-	-	-	-	-	6.8E+01	-
No.1-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 検体の半減期：H-3(約12年)、Mn-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約3年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

* 不番号 (< ; 小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。

* 測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

* O.E≠O とは、 $O \times 10^0$ であることを意味する。

(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で 31 、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で 3.1 、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で 0.31 と読む。

* H-3 以外は固に知らせ済み。

* No.1-9 は、採水器による採取であるため、Y 測定は実施せず。全βは参考値としての測定に決定。

7/10

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目																		
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	その他γ線放出核種 (Bq/L)	RU-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	総計 (ppm)									
1,2号観測ポイント 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-5 *2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-6	2021/02/10 07:49	4.9E+02	6.8E+02	< 3.2E-01	< 3.4E-01	< 2.8E+00	< 9.7E-01	< 2.5E-01	7.5E-01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-7	2021/02/10 07:44	4.3E+02	9.4E+02	< 2.9E-01	< 3.7E-01	< 3.1E+00	< 1.2E+00	< 3.5E-01	2.7E+00	4.9E+02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,3号観測ポイント 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-5 *2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3,4号観測ポイント 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・検量書の半減期：H-3(約12年)、Mn-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約3年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不符号 (<:小振り) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.O.E±0とは、 0.0×10^0 であることを意味する。

(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

・H-3以外は値にお知らせ済み。

※2 No.2-5、No.3-5は、採水器による検出であるため、測定は実施せず。全βは検量値として別途に測定。

8/10

2021年2月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所2号機

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(1/2)

観測地点	観測日時	分析項目							基準値 (ppm)	
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)		
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1	2021/02/12 07:30	2.6E+04	< 2.6E-01	< 2.6E-01	< 2.6E+00	< 1.1E+00	4.2E-01	1.1E+01	-	-
No.1-6	2021/02/12 08:10	8.4E+05	< 2.7E+01	4.2E+01	< 1.1E+03	< 5.9E+02	5.8E+03	1.2E+05	-	-
No.1-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-9 ^{※1}	2021/02/12 07:17	7.2E+01	-	-	-	-	-	-	-	6.8E+01
No.1-11	2021/02/12 07:20	3.3E+01	< 2.8E-01	< 3.3E-01	< 2.5E+00	< 1.1E+00	< 3.1E-01	4.6E+00	-	-
No.1-12	2021/02/12 08:15	1.0E+03	< 7.0E-01	< 1.1E+00	< 1.7E+01	< 8.7E+00	1.6E+01	3.3E+02	-	-
No.1-14	2021/02/12 07:45	3.2E+04	< 3.1E-01	< 2.7E-01	< 3.0E+00	< 1.2E+00	< 3.4E-01	2.0E+00	-	-
No.1-16	2021/02/12 08:20	2.3E+04	< 3.4E-01	< 3.3E-01	< 3.4E+00	< 1.5E+00	< 4.4E-01	1.1E+01	-	-
No.1-17	2021/02/12 07:35	4.6E+04	< 3.5E-01	< 3.7E-01	< 3.2E+00	< 1.1E+00	< 3.6E-01	4.0E+00	-	-

・核種の半減期：Mn-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約3年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
 ・不等号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。
 ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
 ・O.E.Oとは、 0.0×10^{-6} であることを意味する。
 (例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。
 ※1 No.1-9は、採水時による採取であるため、γ測定は実施せず。当社は参考値としてγ測定に測定。

4/10

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目										
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)			
1,2号観測ポイント 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-5 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-6	2021/02/12 07:03	4.8E+02	< 2.2E-01	< 2.7E-01	< 2.2E+00	< 7.6E-01	< 2.4E-01	9.2E-01	-	-	-	
No.2-7	2021/02/12 07:10	4.3E+02	< 3.3E-01	< 4.4E-01	< 3.1E+00	< 1.4E+00	< 4.1E-01	1.5E+00	4.9E+02	-	-	
No.2-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2,3号観測ポイント 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3-5 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3,4号観測ポイント 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

・観測日の半衰期：Mn-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sr-90(約28年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不等号 (<)：小なりは、検出限界未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.E±0とは、 $0.0 \times 10^{+0}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31、3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1、3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

※2 No.2-5、No.3-5は、採水時による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

10/10

2021年2月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・γ)

試料名称	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2021/02/12 08:35	—	< 7.3E-01	< 7.5E-01
1F 6号機取水口前	2021/02/12 08:25	< 1.2E+01	< 4.6E-01	< 4.6E-01
1F 物揚場前	2021/02/12 08:05	< 1.2E+01	< 5.3E-01	< 4.9E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (東波除堤北側)	2021/02/12 07:20	1.9E+01	< 5.3E-01	3.9E+00
1F 1~4号機取水口内南側 (遮水壁前)	2021/02/12 07:25	< 1.2E+01	< 3.9E-01	4.5E+00
1F 南放水口付近 (T-2)	2021/02/12 07:32	1.3E+01	< 6.9E-01	< 5.4E-01
1F 港湾口 (T-0)	2021/02/12 06:39	< 1.3E+01	< 4.8E-01	< 4.9E-01
1F 港湾中央	2021/02/12 06:35	< 1.3E+01	< 5.2E-01	5.1E-01
1F 港湾内東側	2021/02/12 06:37	< 1.1E+01	< 2.3E-01	< 3.4E-01
1F 港湾内西側	2021/02/12 06:33	1.9E+01	< 3.2E-01	< 3.5E-01
1F 港湾内北側	2021/02/12 06:31	< 1.1E+01	< 3.2E-01	< 3.2E-01
1F 港湾内南側	2021/02/12 06:41	1.5E+01	< 3.5E-01	< 3.1E-01
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	—	—	—	—
1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	—	—	—	—
1F 港湾口東側 (T-0-2)	—	—	—	—
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	—	—	—	—
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	—	—	—	—
告示濃度限度*1			6.0E+01	9.0E+01
WHO飲料水水質ガイドライン			1.0E+01	1.0E+01

・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND)を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・0.0E±0とは、0.0×10^{±0}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める

告示濃度限度

(別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

14:54

1/3

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

様式9-1(1/2)
(第22002報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

2021年2月13日14時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽 i 南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下貯水槽(周辺観測孔)分析結果 [採取日 2月12日] ・地下貯水槽(ドレン孔・検知孔・海側観測孔)分析結果 [採取日 2月12日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の(有り)・無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2021年2月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽（周辺観測孔）分析結果（全β）

採取地点	採取日時	分析項目	
		全β (Bq/L) /	
地下貯水槽 周辺観測孔 (i ~ iii)	A1	—	
	A2	—	
	A3	—	
	A4	2021/02/12 08:50	< 1.9E+01
	A5	—	—
	A6	—	—
	A7	—	—
	A8	2021/02/12 08:41	< 1.9E+01
	A9	—	—
	A10	—	—
	A11	—	—
	A12	2021/02/12 08:26	< 1.9E+01
	A13	—	—
	A14	—	—
	A15	—	—
	A16	2021/02/12 08:35	< 1.9E+01
	A17	—	—
	A18	—	—
	A19	—	—

・不等号 (<: 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・0.0E±0とは、0.0×10^{±0}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

3/3

2021年2月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽（ドレン孔・検知孔・海側観測孔）分析結果（全β）

採取地点	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)		
地下貯水槽 (ドレン孔水)	i	北東側	—	—
		南西側	—	—
	ii	北東側	—	—
		南西側	—	—
	iii	北東側	2021/02/12 08:57	4.9E+01
		南西側	2021/02/12 08:02	< 2.1E+01
	vi	北西側	—	—
		南東側	—	—
地下貯水槽 (漏えい検知孔水)	i	北東側	—	—
		南西側	—	—
	ii	北東側	—	—
		南西側	—	—
	iii	北東側	2021/02/12 08:13	4.4E+04
		南西側	2021/02/12 07:54	2.5E+04
海側観測孔	②	—	—	
	⑦	—	—	
	⑧	—	—	

- ・不等号 (< : 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。
- ・0.0E±0とは、 $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

23:43

様式7-1

警戒事態該当事象発生連絡 (第 22003 報)

2021 年 2 月 13 日 23 時 35 分

原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

警戒事態該当事象連絡

連絡者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

警戒事態該当事象の発生について、原子力災害対策指針及び福島第一原子力発電所原子力事業者防
災業務計画に定めるところに基づき連絡します。

原子力事業所の名称及び場所 福島第一原子力発電所
福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原 2 2

警戒事態該当事象の発生箇所 福島第一原子力発電所 号機

警戒事態該当事象の発生時刻 2021 年 2 月 13 日 23 時 23 分 (24 時間表示)

発生した警戒事態該当事象の種類
□AL31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ
その他 (所在市町村で震度 6 弱以上の地震発生,
 所在市町村沿岸を含む津波予報区で大津波警報発表,
 原子力規制委員会又は原子力規制庁が警戒事態と判断した事象)

想定される原因 調査中, 故障, 誤操作, 漏えい, 火災, 爆発, (地震) その他 ()

発生した警戒事態該当事象の概要
検出された放射線量の状況, 検出された放射性物質の状況, 主な施設・設備の状態等
原子炉の運転状態
発生前 冷温停止状態 燃料取出後
発生後 状態継続 作業中
排気筒モニタの指示値
(確認中) 変化なし・変化あり (cps → cps)
モニタリングポストの指示値
確認中・(変化なし)・変化あり (最大値: μSv/h → μSv/h, No.)

その他警戒事態該当事象の把握に参考となる情報
地震発生 23:08
6号機 地震加速度 水平 235.1 Gal
垂直 116.5 Gal

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。